

「総合的な学習の時間」における協調自律学習のカスタマジング

大阪国際大和田高等学校2年生での実践を通じて

大阪国際大和田高等学校

齊尾恭子

大阪信愛女学院短期大学

市川隆司

チーム学習のメタファー

- ・私はまるでおおさか名物！お好み焼きやおばちゃんのような気分です。
- ・各テーブルでワイワイお好み焼きを焼いているお客さんのグループのようです。

総合的な学習の時間

- 第2学年 8クラス
- 週1回1単位 一学期は13回
- クラス生徒数40名前後
- 各クラス平均10チーム
- 男女比 4:6
- 普通教室
- 可動式プロジェクター
- 可動式実物提示装置
- 可動式スクリーン

授業のねらい

- 「生徒自身が、役立つと体感できる学習スキル」を身につけさせる
- クラス全員が、自分の役割を明確に持ち、授業中に自身の存在意義を確認できること

授業教材と学習環境

配布物

- ・クリアファイル
(各チーム一枚)
- ・出席カード
- ・チーム編成用質問紙

毎時配布

- ・各回の指示書
(音読確認係読み上げ用)
- ・授業報告シート
(学習報告係記入用)

提示用機器

- ・可動式プロジェクタ
- ・稼動式スクリーン
- ・実物提示装置

授業進行補助具

- ・コールベル
- ・CDプレーヤー
- ・授業BGM音楽

年間指導計画

1学期	学習スキル	コミュニケーション能力	プレゼンテーション能力
2学期	学習スキル キャリア教育		
3学期	キャリア教育		